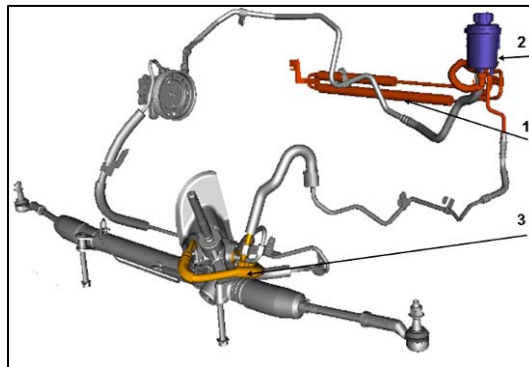
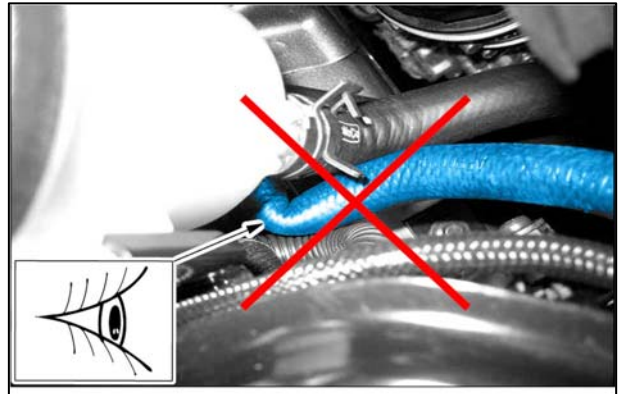
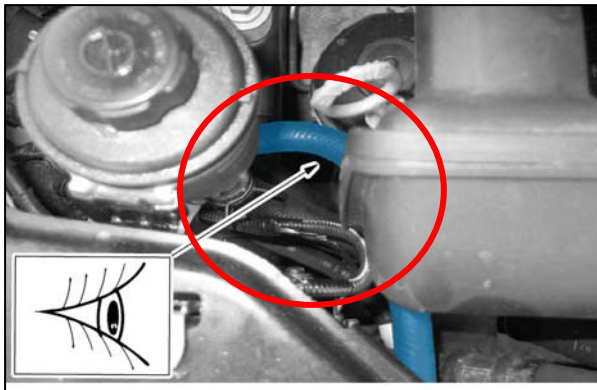


改善箇所説明図



2. フルードリザーバータンク

1. クーリングコイル

3. リターンホース

基準不適合発生箇所

- ①パワーステアリング油圧配管において、ホースの取り回しが不適切な場合があり、配管内の油圧が高まることで、リターンホースが損傷する場合がある。
 - ②右ハンドル仕様車において、リターンホースの耐熱処理が不十分なため、排気装置から熱の影響を受け、リターンホースが早期に劣化する場合がある。
- いずれの場合も、そのままの状態で使用を続けると、パワーステアリングオイルが漏れ、ハンドルの操作力が増大するおそれがあり、最悪の場合、漏れたパワーステアリングオイルが排気系部品に付着することにより車両火災に至るおそれがある。

改善の内容

- ①ホース取り回しを点検し、不適切な場合、「クーリングコイル」、「フルードリザーバータンク」「リターンホース」を新品と交換する。
- ②「リターンホース」を対策品と交換する。

識別

右側ドアヒンジ部へ黄色ペイントを塗布する。注: は不具合部品を示す。